

1 単元名 世界の諸地域 アフリカ州

2 本単元の目標

- (1) アフリカ州について調べ、人々の生活やアフリカ州における地球的課題を読み取り、地域的特色を理解する。(知識及び技能)
- (2) アフリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。(思考力、判断力、表現力等)
- (3) アフリカ州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとする態度を養う。(学びに向かう力、人間性等)

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・資料から、人々の生活やアフリカ州における地球的課題を読み取り、地域的特色を大観し理解している。	・アフリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	・アフリカ州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

4 単元について

(1) 教材観

本単元は、中学校学習指導要領社会科地理的分野(2)内容B世界の様々な地域(2)世界の諸地域を受けて設定した。アフリカ州で見られる地球的課題の要因や影響をその地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する力を育成することを主なねらいとしている。これらを踏まえ、アフリカ州の地域的特色を多面的・多角的に捉え、課題解決に向けて自分の関わり方や働きかけを選択・判断できるようにしていきたい。

(2) 生徒観

本校生徒を対象に、社会に見られる課題の解決に向けて、学習内容と日常生活との関連性を意識しているかについて、実態調査(令和7年*月*日実施、第1学年*組*人)を行った。「学習課題や社会問題を解決しようとするとき、習ったことや考え方をを使って、周りの意見を大切にしながら、自分がどうしたいかを考えるようにしていますか」の質問に対して、「あてはまる」が*人、「時々あてはまる」が*人、「どちらともいえない」が*人、「あまりあてはまらない」が*人という結果であった。さらに、普段の授業における生徒の振り返りを見ると、*人中*人が学習した事実のみを意見として記述しており、知識の再現に留まり学びの深化につながっていないことが分かった。

(3) 指導観

本単元では、「課題設定」、「課題追究」、「課題解決」という流れで多面的・多角的に考察し、課題解決的な学習を行う。課題に対して自分の関わり方や働きかけを選択・判断する場を設け、その積み重ねによって単元の終末で社会に見られる課題について自分の考えをもてるようにしていきたい。また、考察結果や自分の考えを共有する場を設け、生徒が多角的な視点でアフリカ州を捉えることができるようにする。ウェビングマップを単元の導入と終末において作成し、アフリカ州の地域的特色を捉え、関連性を見いだすことができるようにする。また、OPPシートを活用して学習前・学習中・学習後の考察結果を振り返りの場面で記述し、記録を積み重ねていくことで、学習課題の解決に向けて選択・判断がどのようにできたのかを振り返ることができるようにする。このような学習活動の工夫を通して、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断する力を育みたい。

5 単元の指導計画（5時間扱い）

○は指導に生かす評価場面、◎は記録に残す評価場面

次	時	学習内容・活動	知	思	態	評価方法・留意点等
1	1	・ アフリカ州について知っていることをウェビングマップに記述し、共有する。 〈予想される生徒の反応〉 - 砂漠、貧困、暑い、チョコレート等 ・ JICA参考の資料から、アフリカ州と日本のつながりを考える。 ・ アフリカ州に対するイメージを理由も含めてOPPシートに記述する。 ・ 「GDP成長率」や「発展した都市の写真」を見て、アフリカ州の人々の生活の様子を確認する。 ・ 単元を貫く課題を設定する。 アフリカ州と日本が共によりよく発展していくためには、どうすればよいのだろうか。 ・ 単元を貫く課題について、現時点での自分の考えを記述する。 ・ 自分の考えをグループで共有する。 ・ 本日の振り返りをする。				・ 学習前にアフリカ州について知っていることをウェビングマップに表すことによって、現時点でのアフリカ州への捉え方を生徒自身が意識できるようにする。 ・ アフリカ州のイメージをOPPシートに表すことで、単元の終末に生徒が確認できるようにする。
					○	態：単元を貫く課題に対して現時点での自分の関わり方や働きかけを追究しようとしているかを見取り、考えをもてない生徒には、共有した内容を示し、自分の考えを表せるようにする。 【OPPシート、観察】
2	2	・ 資料を見て、本時の学習課題を設定する。 アフリカ州の気候はどのような特色をもつのだろうか。 ・ 資料からアフリカ州の気候の特色を調べ、分かったことをワークシートに記述する。 ・ 気候の特色について考察したことをグループで共有する。 ・ OPPシートに記述する。 (1)学習のまとめ (2)単元を貫く課題に対する考え (3)アフリカ州のイメージの変化 (4)課題解決に向けた選択・判断 アフリカは熱帯や乾燥帯、温帯の気候区分に分かれ、熱帯雨林や砂漠が広がっている。一部では、砂漠化が問題となっている地域もある。	○		○	・ 第1時で表したウェビングマップを基に、気候に関する用語について取り上げ、本時の課題を捉えやすいようにする。
						知：資料から読み取ったことを基に、気候の特色を理解しているか記述内容を見取り、書けていない生徒には気候を表すキーワードを提示し、理解できるようにする。 【ワークシート】 思：地域的特色と関連付けて、まとめや課題解決に向けて選択・判断をしているかを見取り、考えを表せていない生徒には共有内容を示すことによって思考することができるようになる。 【OPPシート、観察】

3	- 資料を見て本時の学習課題を設定する。 アフリカ州はなぜ特定の産物に頼らなければならないのだろうか。 - 資料からアフリカ州の産業の特色を知り、分かったことをワークシートに記述する。 「誰が消費するのか」、「なぜ」、「いつ頃から」の視点で商品作物を輸出しているのかを調べ、歴史的背景を探る。 - OPPシートに記述する。 - 学習のまとめ - 単元を貫く課題に対する考え - アフリカ州のイメージの変化 - 課題解決に向けた選択・判断 アフリカの産業は、農産物や豊富な鉱産資源が採れる。奴隷や植民地という歴史から、輸出中心の産業になっている。農産物は気候の影響も大きく関わる。	○	○	ウェビングマップやOPPシートを基に産業に関する用語を取り上げ、課題意識をもてるようにする。 知：資料から読み取ったことを基に、気候の特色を理解しているか記述内容を見取り、書けていない生徒には産業を表すキーワードを提示し、理解できるようにする。 【ワークシート】 思：地域的特色と関連付けて、まとめや課題解決に向けて選択・判断をしているかを見取り、考えを表せていない生徒には共有内容を示すことによって思考することができるようになる。 【OPPシート、観察】
4	- 資料を見て本時の学習課題を設定する。 なぜアフリカは貧困というイメージがあるのだろうか。 - 発展を妨げる要因を気候、産業、人口の視点から考察する。 - 問題を解決するための取組について調べる。 - OPPシートに記述する。 - 学習のまとめ - 単元を貫く課題に対する考え - アフリカ州のイメージの変化 - 課題解決に向けた選択・判断 アフリカ州は、教育や医療が十分でない地域が多いことや内戦、感染症などの問題がある。また、資源が豊富でもうまく活かさないしくみや歴史的な背景があり、貧困が続く国もあるため、アフリカには貧困のイメージがある。	◎	○	ウェビングマップやOPPシートを基に貧困に関する用語を取り上げ、課題意識をもてるようにする。 知：資料から読み取ったことを基に、人々の生活やアフリカ州における地球的課題を読み取り、地域的特色を大観し理解している。 【ワークシート】 思：地域的特色と関連付けて、まとめや課題解決に向けて選択・判断をしているかを見取り、考えを表せていない生徒には共有内容を示すことによって思考することができるようになる。 【OPPシート、観察】

3	5 本 時	1 ウェビングマップを作成し、記述内容とアフリカ州の地域的特色にどのような関連性があるのかをまとめ、グループで共有する。 2 単元のまとめをする。 アフリカ州と日本が共によりよく発展していくためには、どうすればよいのだろうか。 ・第1時～第4時のOPPシートを個人で確認する。 ・OPPシートにアフリカ州に対する認識が第1時～4時にかけてどのように変わったかを記述する。 ・単元を貫く課題のまとめをする。 日本の生活をアフリカ州が支えている。アフリカ州と日本が共によりよく発展していくためには、お互いに協力することが大切だ。日本は技術や教育で協力し、アフリカは豊かな資源や労働力を活かして発展できる。一方的な支援ではなく、対等な立場をつくることが良いと思う。 ・自分の考えをグループで共有する。 ・OPPシートに今後の学習や生活に生かしていきたいことを記述し、学習を振り返る。			・第1時と比較することで、学習を経てどのようなことが身に付いたか、地域的特色の関連性を見いだすことができたかを捉えることができるようにする。 ・共有する場を設け、異なる考えや同じ意見に触れる機会をつくることで自分の考えが深まるようにする。 ◎ 思：アフリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。【OPPシート】 ・積み重ねたOPPシートを確認することで、単元を貫く課題のまとめを考察に基づいたものにできるようにする。 ◎ 態：アフリカ州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。【OPPシート、観察】 ・自分の関わり方や働きかけを選択・判断することが、他の学習や日常生活にもつながることを気付くことができるようにする。
---	-------------	--	--	--	--

振り返りシート①

1. 「アフリカ州」について、自由に書き出してみましょう。

Q. “アフリカ州”に対してどのようなイメージがありますか。

Q. なぜそのイメージをもっていますか。

2. スライド資料を見て、アフリカと関連しているものはどれでしょうか。

単元を貫く課題

3. 上の単元を貫く課題に対して、どのようにすればよいと思いますか。

4. 本日の振り返りを書きましょう。

振り返りシート②

本日の学習課題：

まとめ



単元を貫く課題： アフリカ州と日本が共にによりよく発展するにはどうすればよいのだろうか。

自分の考え



アフリカ州のイメージ 1時間目と比べて、イメージは変わりましたか。色を塗るか、○で表しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

変わらない

変わった

【理由】：

☆人々の砂漠での生活を守りながらも、砂漠化を広めないためにはどうしたらよいのだろうか。自分の考えを書いてみよう。

振り返りシート③

本日の学習課題：

まとめ



単元を貫く課題： アフリカ州と日本が共にによりよく発展するにはどうすればよいのだろうか。

自分の考え



アフリカ州のイメージ 1時間目と比べて、イメージは変わりましたか。色を塗るか、○で表しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

変わらない

変わった

【理由】：

☆今後のアフリカ州について、考えたことを書きましょう。

振り返りシート④

本日の学習課題：

まとめ



単元を貫く課題： アフリカ州と日本が共にによりよく発展するにはどうすればよいのだろうか。

自分の考え



アフリカ州のイメージ 1時間目と比べて、イメージは変わりましたか。色を塗るか、○で表しましょう。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

変わらない

変わった

【理由】：

☆アフリカの問題解決のために、経済、気候変動、医療、教育、農業等、重点的に取り組むべきことは何だろうか。理由も含めて自分の考えを書いてみよう。

振り返りシート⑤

1. 課題のまとめ

単元を貫く課題

アフリカ州と日本が共によりよく発展していくためには、どうすればよいのだろうか。

【個人の考え】

【友達の考え】

2. アフリカ州に対するイメージは、学習前と学習後ではどのくらい変わりましたか。(学習前を1とする)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
変わらない								変わった	

【理由】

3. アフリカ州を学んで、これからの生活や関わりにどのように生かしたいですか。